

平成25年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	障害者地域づくり推進事業			
予算科目	3 款 1 項 15 目			
総合計画での位置付け	福祉の向上と保健・医療の充実～やすらぎとぬくもりのまつづくり～			
所管課情報	担当課:	福祉課	電話番号(内線):	0
記入者情報	所属長:	中田 末明	担当責任者:	渡辺 悦子
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 25 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象				
根拠法令等	障害者総合支援法第77条・伊予市障害者地域づくり推進事業実施要綱			
事業の目的	障害者等が日常生活又は社会生活を営む上で生じる社会的障壁を除去するために、障害者との共生社会を考える機会を提供し、障害者等との共生に向けての地域づくりを推進する。			
事業の内容	地域社会の住民に対して障害者等に対する理解を深めるための研修及び啓発を行なう。(教室等開催・事業所訪問・イベント開催・広報活動等)			
改善策の具体的な取り組み(当初)	昨年度まで実施していたふれあいのつどいや料理教室事業を継続して実施し、障害者理解を深める項目を新たに明記することとする。			
改善策の具体的な取り組み				

事業費及び財源内訳					
項目		24年度決算	25年度予算	9月末の執行状況	25年度決算
事業費	直接事業費	204	481	170	212
	人件費	1,199	1,301	650	1,301
	合計	0	1,782	820	1,513
人件費内訳	人工数	0.15	0.16	0.08	0.16
	人件費単価	7,999	8,135	8,135	8,135
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	1,199	1,301	650	1,301
財源内訳	国庫支出金	112	216	0	63
	県支出金	51	108	0	48
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	1,240	1,458	820	1,402

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	24年度実績	25年度予定	9月末の実績	25年度実績
つどい参加者	人	250	300		250
料理教室参加者	人	29	25		0
スポーツレクレーション教室	人		25		27

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	5年間の実績
	0	0	0	0	0	0

成果指標				
成果指標	各種事業の参加者人員を指標とする。			
指標設定の考え方	障害者理解と啓発を深めるため、事業に参加した障害者やその家族、地域住民の人員を指標とする。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	
目標	300	300	300	0
実績	279	277	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	障害者相互理解のため、合理的配慮で必要な分野をクイズ方式での三択で、つどいのなかのプログラムに組み入れた。参加者全員が楽しく、障害者の特性を理解できたと思う。今後も継続いたしたい。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	障害者地域づくり推進事業は、参加者皆が楽しく理解できるので大変いいと思います。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価 (行政評価委員会)	
-------------------	--

経営者会議の最終判断

事業の方向性	現状のまま継続する。
意見、課題	